

活動スキル



A1
記録と編集
レベル 1・2・3

活動スキル



A2
PCの操作
レベル 1・2・3

活動スキル



A3
ウェブ検索
レベル 1・2・3

活動スキル



A4
図書利用
レベル 1・2・3

活動スキル



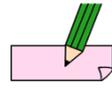
A5
インタビュー
レベル 1・2・3

活動スキル



A6
アンケート
レベル 1・2・3

活動スキル



A7
メモ
レベル 1・2・3

活動スキル



A8
口頭発表
レベル 1・2・3

探究スキル



B1
取捨選択
レベル 1・2・3

探究スキル



B2
読み取り
レベル 1・2・3

探究スキル



B3
創造
レベル 1・2・3

探究スキル



B4
伝達内容の構成
レベル 1・2・3

探究スキル



B5
表現の工夫
レベル 1・2・3

探究スキル



B6
受け手の意識
レベル 1・2・3

探究スキル



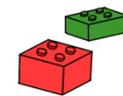
B7
学習計画
レベル 1・2・3

探究スキル



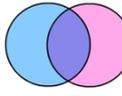
B8
評価と改善
レベル 1・2・3

プログラミング



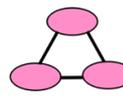
C1
物事の分解
レベル 1・2・3

プログラミング



C2
情報の分類
レベル 1・2・3

プログラミング



C3
情報の関連付け
レベル 1・2・3

プログラミング



C4
問題解決の手順
レベル 1・2・3

プログラミング



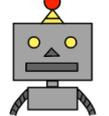
C5
試行錯誤
レベル 1・2・3

プログラミング



C6
データの傾向
レベル 1・2・3

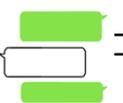
プログラミング



C7
情報技術の将来
レベル 1・2・3

プログラミング

情報モラル



D1
コミュニケーション
レベル 1・2・3

情報モラル



D2
法と権利
レベル 1・2・3

情報モラル



D3
健康と安全
レベル 1・2・3

情報モラル



D4
ルール・マナー
レベル 1・2・3

情報モラル



D5
セキュリティ
レベル 1・2・3

情報モラル



D6
個人情報
レベル 1・2・3

情報モラル



D7
情報社会の将来
レベル 1・2・3

情報モラル

<p>A4：図書利用</p> <p>L2：目次や索引を活用して情報を見つけられる L1：図書館内にある本を見つけることができる</p>	<p>A3：ウェブ検索</p> <p>L2：サイトの構造を理解して情報を見つけられる L1：キーワードで検索できる</p>	<p>A2：PCの操作</p> <p>L2：ファイルの管理ができる L1：ローマ字で文字入力ができる</p>	<p>A1：撮影と編集</p> <p>L2：写真や映像、音声の加工・編集ができる L1：写真や動画の撮影、音声の記録ができる</p>
<p>A8：口頭発表</p> <p>L2：（資料を効果的に示しながら）身振りや声の抑揚など伝え方を工夫する L1：（物を見せながら）大きな声で分かりやすく話す</p>	<p>A7：メモ</p> <p>L2：箇条書き・単語でポイントをまとめる L1：大事だと思ったところを短い言葉で書くことができる</p>	<p>A6：アンケート</p> <p>L2：目的にあった質問の形式や内容を考えられる L1：何を聞くか質問を考えられる</p>	<p>A5：インタビュー</p> <p>L2：下調べをしてインタビューすべき質問を選ぶことができる L1：質問を用意することができる</p>
<p>B4：伝達内容の構成</p> <p>L2：相手を説得するために論理を組み立てられる L1：話の順番を組み立てることができる</p>	<p>B3：創造</p> <p>L2：情報を組み合わせる新たな意味を見出す L1：情報から分かったことをまとめられる</p>	<p>B2：読み取り</p> <p>L2：複数情報から共通・相違・矛盾点を見つけられる L1：一つの資料から視点をもって情報を読み取る</p>	<p>B1：取捨選択</p> <p>L2：選んだ根拠を説明することができる L1：課題解決に役立つ情報を選ぶことができる</p>
<p>B8：評価と改善</p> <p>L2：振り返りを基に次にやってみたいことを考えられる L1：学びを振り返ることができる</p>	<p>B7：学習計画</p> <p>L2：自分で計画を立てることができる L1：決められた計画に見通しを持つことができる</p>	<p>B6：受け手の意識</p> <p>L2：相手の反応をみて伝え方や内容を工夫する L1：相手を意識して伝え方を工夫する</p>	<p>B5：表現の工夫</p> <p>L2：伝えたいことに応じて表現を工夫できる L1：メディアに応じた工夫ができる</p>
<p>C4：問題解決の手順</p> <p>L2：問題解決の手続きを順序・繰り返し・分岐などを組み合わせて表現できる L1：問題解決の流れを手順に表すことができる</p>	<p>C3：情報の関連付け</p> <p>L2：情報と情報の関係を図やプログラムで表現できる L1：情報と情報の間にある関係に気づく</p>	<p>C2：情報の分類</p> <p>L2：観点を考えて情報を分類できる L1：情報を決められた観点に分類・整理できる</p>	<p>C1：物事の分解</p> <p>L2：部品を組み合わせる物事を表現できる L1：物事を部品に分けて捉えることができる</p>
<p>C7：情報技術の将来</p> <p>L2：新しい情報技術にどう関わるか説明できる L1：新しい情報技術がどんなものか知る</p>	<p>C6：データの傾向</p> <p>L2：データの変化をとらえて説明できる L1：大まかなデータの傾向を見出すことができる</p>	<p>C5：試行錯誤</p> <p>L2：試作やシミュレーションを通して問題解決の方向性や改善策を見出す L1：うまくいかない時に繰り返し取り組もうとする</p>	
<p>D4：ルール・マナー</p> <p>L2：ルールやマナーを相手と一緒に作る L1：ルールやマナーが必要であることを理解する</p>	<p>D3：健康と安全</p> <p>L2：情報機器を使う場所や時間を自分で管理できる L1：情報機器を使ってよい場所や時間を守る</p>	<p>D2：法と権利</p> <p>L2：著作権や肖像権に留意して情報を扱う L1：人のつくった作品や情報を大切に扱う</p>	<p>D1：コミュニケーション</p> <p>L2：発信する情報に責任を持つ L1：相手によって受け止め方が違うことを理解する</p>
<p>D7：情報社会の将来</p> <p>L2：情報社会の中でどう生きていくか説明できる L1：情報社会の特色を理解する</p>	<p>D6：個人情報</p> <p>L2：自他の情報が伝わる範囲を考えて行動する L1：自他の情報をむやみに他人にもらさない</p>	<p>D5：セキュリティ</p> <p>L2：なりすましやウイルスなどの危険を理解する L1：パスワードを安全に管理する</p>	